



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月14日

上場会社名 株式会社イノベーション 上場取引所 東
コード番号 3970 URL <https://www.innovation.co.jp/ir/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 CEO （氏名）富田 直人
問合せ先責任者 （役職名）執行役員（経営企画担当） （氏名）笹岡 大志 （TEL）03(5766)3800
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	1,472	△7.5	9	—	5	—	△53	—
2026年3月期第1四半期	1,591	31.0	△186	—	△245	—	△186	—

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 △21百万円（－％） 2026年3月期第1四半期 △176百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△19.76	—
2026年3月期第1四半期	△70.29	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失のため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	7,153	3,502	38.1
2026年3月期	7,848	3,650	36.9

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 2,726百万円 2026年3月期 2,895百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	40.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	7,030	0.9	280	—	240	—	220	—	81.18

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	2,762,100株	2026年3月期	2,762,100株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	73,766株	2026年3月期	73,766株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	2,688,334株	2026年3月期1Q	2,646,334株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、「『働く』を変える」というミッションのもと、創業以来培ってきた営業・マーケティング・テクノロジーのノウハウ及び顧客資産データベースを活かし、ビジネスパーソンのWORKとLIFEを支援する事業を展開しております。当第1四半期連結累計期間におきましては、収益性を重視した運営を徹底することにより、全社的な原価・販管費の削減によるコスト圧縮が実現でき、営業利益の黒字転換を達成いたしました。当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は1,472,219千円（前年同期比7.5%減）、営業利益は9,138千円（前年同期は営業損失186,307千円）、経常利益は5,118千円（前年同期は経常損失245,487千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は53,130千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失186,015千円）となりました。

当第1四半期連結累計期間の報告セグメント別の業績の詳細は、次のとおりであります。

(オンラインメディア事業)

オンラインメディア事業の主力である「ITトレンド」におきましては、生成AIの普及に伴う情報収集行動の変化と同時に、AIエージェント等によるアクセスも増加したことにより、当第1四半期連結累計期間の来訪者数（延べ人数）は3,948,132人（前年同期比4.3%減）と前年度と同水準を維持しました。また、収益性を重視した運営を徹底し、前年同期比で売上総利益率+2.7pt、セグメント利益率+2.2ptの向上に至りました。以上の結果、オンラインメディア事業の売上高は745,163千円（前年同期比8.4%減）、セグメント利益は219,195千円（前年同期比1.3%減）となりました。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業の主力製品である「List Finder」及び株式会社シャノンの「SHANON MARKETING PLATFORM」におきましては、継続した販管費の見直しにより利益が伸長いたしました。TOBに伴うのれん及び無形固定資産の償却が発生し利益面では一定の影響が生じているものの、グループ化による規模の経済を活かし、マーケティングオートメーション領域での市場シェア拡大を推進しております。以上の結果、ITソリューション事業の売上高は660,330千円（前年同期比6.3%増）、セグメント利益は116,987千円（前年同期比829.4%増）となりました。

(金融プラットフォーム事業)

金融プラットフォーム事業におきましては、収益性を重視した運営への転換のため、コスト削減と昨期からの組織体制の見直しを行った結果、赤字幅を縮小することができました。引き続き、ビジネスモデルの転換を推進してまいります。以上の結果、当第1四半期連結累計期間における金融プラットフォーム事業の売上高は69,271千円（前年同期比55.8%減）、セグメント損失は18,128千円（前年同期はセグメント損失45,843千円）となりました。

(VCファンド事業)

VCファンド事業は、INNOVATION HAYATE V Capital投資事業有限責任組合及びINNOVATION V Capital投資事業有限責任組合に関わるものであります。当第1四半期連結累計期間におきましては株式の売却は行っていないため、セグメント損失19,159千円（前年同期はセグメント損失15,638千円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

資産につきましては7,153,869千円となり、前連結会計年度末に比べ694,231千円減少いたしました。これは主に、営業投資有価証券が56,993千円及びソフトウェアが65,347千円増加し、現金及び預金が435,499千円、受取手形、売掛金及び契約資産が257,493千円、ソフトウェア仮勘定が50,187千円及びのれんが35,957千円減少したことによるものであります。

負債につきましては3,651,151千円となり、前連結会計年度末に比べ546,275千円減少いたしました。これは主に、買掛金が75,788千円、未払法人税等が54,088千円、契約負債が84,110千円、賞与引当金が97,571千円及び長期借入金が98,882千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては3,502,717千円となり、前連結会計年度末に比べ147,956千円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純損失53,130千円を計上したこと及び利益剰余金の配当110,477千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の通期連結業績予想につきましては、2026年5月11日公表の業績予想から下記のとおり修正してお

ります。詳細につきましては、本日（2026年8月14日）公表いたしました「2027年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2027年3月期通期連結業績予想の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 7,030	百万円 130	百万円 96	百万円 25	円 銭 9.24
今回発表予想（B）	7,030	280	240	220	81.18
増減額（B-A）	0	150	144	195	
増減率（%）	0.0	115.4	150.0	780.0	
（ご参考）前期実績 （2026年3月期）	6,968	△248	△334	△457	△171.79

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,264,349	2,828,850
受取手形、売掛金及び契約資産	850,416	592,923
仕掛品	21,093	27,872
営業投資有価証券	159,578	216,571
前払費用	229,127	251,942
未収還付法人税等	108,255	108,212
その他	85,027	37,460
貸倒引当金	△3,656	△2,069
流動資産合計	4,714,191	4,061,763
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	70,956	68,963
工具、器具及び備品（純額）	50,600	46,383
有形固定資産合計	121,556	115,346
無形固定資産		
ソフトウェア	500,654	566,002
ソフトウェア仮勘定	89,120	38,933
顧客関連資産	835,999	816,999
のれん	1,294,469	1,258,512
その他	5,521	5,916
無形固定資産合計	2,725,766	2,686,364
投資その他の資産		
投資有価証券	94,947	94,947
関係会社株式	15,067	15,067
繰延税金資産	55,285	52,889
その他	128,763	145,078
貸倒引当金	△7,907	△17,807
投資その他の資産合計	286,155	290,174
固定資産合計	3,133,478	3,091,885
繰延資産		
社債発行費	430	219
繰延資産合計	430	219
資産合計	7,848,100	7,153,869

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	254,913	179,125
短期借入金	20,600	8,000
1年内償還予定の社債	40,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	518,076	486,595
未払法人税等	99,187	45,099
未払費用	145,556	150,290
契約負債	505,595	421,484
賞与引当金	139,960	42,388
その他	317,210	246,729
流動負債合計	2,041,099	1,599,713
固定負債		
長期借入金	1,834,724	1,735,842
株式給付引当金	43,277	39,692
繰延税金負債	270,938	265,572
その他	7,386	10,330
固定負債合計	2,156,326	2,051,438
負債合計	4,197,426	3,651,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	415,540	415,540
資本剰余金	2,025,023	2,027,616
利益剰余金	539,948	376,342
自己株式	△81,395	△81,395
株主資本合計	2,899,116	2,738,103
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,145	△12,730
為替換算調整勘定	138	1,293
その他の包括利益累計額合計	△4,006	△11,437
新株予約権	5,480	5,480
非支配株主持分	750,083	770,570
純資産合計	3,650,673	3,502,717
負債純資産合計	7,848,100	7,153,869

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,591,272	1,472,219
売上原価	807,026	665,640
売上総利益	784,245	806,578
販売費及び一般管理費	970,553	797,439
営業利益又は営業損失(△)	△186,307	9,138
営業外収益		
受取利息	1,009	2,489
受取配当金	650	1,106
助成金収入	1,800	2,200
雑収入	791	2,187
営業外収益合計	4,250	7,982
営業外費用		
支払利息	7,864	9,065
社債利息	26	25
社債発行費償却	140	210
支払手数料	55,260	—
雑損失	138	2,701
営業外費用合計	63,430	12,003
経常利益又は経常損失(△)	△245,487	5,118
特別利益		
事業譲渡益	19,996	—
特別利益合計	19,996	—
特別損失		
固定資産除却損	—	199
固定資産売却損	1,186	—
特別損失合計	1,186	199
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△226,676	4,918
法人税、住民税及び事業税	3,263	18,083
法人税等調整額	△47,911	1,147
四半期純損失(△)	△182,028	△14,311
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,986	38,818
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△186,015	△53,130

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純損失(△)	△182,028	△14,311
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,975	△8,944
為替換算調整勘定	9,775	2,036
その他の包括利益合計	5,800	△6,907
四半期包括利益	△176,228	△21,218
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△184,327	△60,589
非支配株主に係る四半期包括利益	8,099	39,370

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	62,337千円	76,234千円
のれんの償却額	35,957千円	35,957千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	オンライン メディア事業	I T ソリユー ション事業	金融プラット フォーム事業	VCファンド 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	813,064	621,200	156,707	—	1,590,972	300	1,591,272
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	813,064	621,200	156,707	—	1,590,972	300	1,591,272
セグメント利益又は セグメント損失(△)	222,157	12,587	△45,843	△15,638	173,262	△359,570	△186,307

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高300千円は、関連法人からの業務委託料であります。

(2) セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△359,570千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	オンライン メディア事業	I T ソリユー ション事業	金融プラット フォーム事業	VCファンド 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	743,014	656,483	69,271	—	1,468,769	3,450	1,472,219
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,148	3,846	—	—	5,995	△5,995	—
計	745,163	660,330	69,271	—	1,474,765	△2,545	1,472,219
セグメント利益又は セグメント損失(△)	219,195	116,987	△18,128	△19,159	298,894	△289,755	9,138

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高3,450千円は、報告セグメントに帰属しない関連法人等からの業務委託料であります。

(2) セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△289,755千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。